



GOVERNOR'S 2025-26 MONTHLY LETTER

6

Jun.2026



2025-26 年度
国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 北野 治義



目次

6月ガバナーメッセージ	1
一年を振り返って	2
【クラブ活動報告】	
堺中ロータリークラブ 35周年記念旅行	7
創立70周年記念式典を開催・記念事業を実施	9
盲導犬育成事業「ワンワン街頭募金活動」実施	10
創立65周年記念式典・祝賀会を開催いたしました	11
新会員の紹介 / 訃報	13
ハイライトよねやま Vol.314	14
会員数報告（2026年4月）	16
My Rotary 登録状況（2026年5月）	17
6月の行事予定	18

■ 今月号の表紙【紫陽花】

2026年6月ガバナーメッセージ

ガバナー 北野 治義

本年度もいよいよ最終月を迎えました。この一年、各クラブにおかれましては、それぞれの地域に根ざした奉仕活動を着実に実践され、ロータリーの理念を力強く体現していただきましたことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

2025-26年度のテーマ「よいことのために手を取り合おう」のもと、私たちはクラブの枠を越え、世代を越え、そして地域社会としっかりと手を取り合いながら、多くの奉仕の輪を広げてまいりました。その歩みは決して一人では成し得ないものであり、互いに支え合い、協力し合うことで大きな力となって実を結んだものと感じております。

公式訪問で皆様のクラブをお訪ねした際、地域課題に真摯に向き合う熱い眼差しや、ロータリーの友としての温かい絆に触れるたび、私は大きな感動と勇気をいただきました。

また6月は「ロータリー親睦活動月間」です。親睦はロータリー活動の原点であり、互いを理解し、尊重し合う関係があつてこそ、奉仕はより大きな力となります。例会や事業、交流の場で育まれた友情が、新たな発想や行動を生み、クラブの活性化、さらには地域への貢献へとつながっていきます。

7月からは新しい年度が始まります。本年度の経験と実績をしっかりと次年度へ引き継ぎ、より魅力あるロータリー活動へとつなげていきたいと存じます。

結びに、本年度の地区運営に対する皆様のご理解とご協力を深く感謝申し上げますとともに、次年度がさらに実り多き一年となりますことを心より祈念申し上げ、6月のガバナーメッセージといたします。



一年を振り返って

第1分区 ガバナー補佐 **横田達夫**

2025-26年度は、RI会長エレクトのマリオ・アルティンス・デ・カマルゴ氏の直前の辞任を受けて、フランチェスコ・アレツォ氏が選出され、「よいことのために手を



取り合おう」のメッセージが継承されて、波乱の中で、北野治義ガバナー年度が、「透明性のある地区事業を重視する」の基本方針でスタートしました。

2024年11月に、北野治義ガバナーエレクトから、第一分区のガバナー補佐が決まらないので、お願いできませんかと、突然の電話をいただいたので、理事会で相談してから返事をしますとお伝えしました。その後、自クラブのガバナー補佐経験者や菅根 清ガバナー補佐にどのようなことをするのかを教えていただき、務まるかなと不安を感じたのですが、後日、理事会で承認されたので、引き受けました。

第一分区はご存知の通り、田辺から新宮・那智勝浦までノンストップで2時間程かかる広い地区です。北野ガバナー公式訪問の過酷なスケジュールの一部を紹介します。7月23日は、田辺東RCで昼例会、翌24日は、那智勝浦RCで昼例会、海南西RCで夜例会。9月9日は、有田南RCで昼例会、串本RCで夜例会後、串本泊。翌10日は、新宮RCで昼例会、御坊東RCで夜例会。16日は、御坊南RCで昼例会、田辺はまゆうRCで夜例会後、田辺泊。17日は、粉河RCで、昼例会。18日は、田辺RCで昼例会、翌19日は、白浜RCで昼例会。その後も激務を

続けられたので、3月に体調を崩されて療養中です。今後は、合同例会を行うなど考慮する必要があるのではないのでしょうか？

第一分区は、紀伊RCが設立されたので8クラブになりました。5月30日(土)に、2年ぶりに、新旧会長・幹事会を白浜のホテルむさして開催して、各クラブの現況と、今後、どのように協力し合っていくかを話し合います。

ガバナー補佐訪問・公式訪問では、各クラブの会長・幹事・役員・会員の皆様にお世話になり、ありがとうございました。

2025年2月1日の次年度ガバナー補佐研修会から始まり、2026年6月30日の任期終了まで、2640地区運営に関する、会議、研修会、セミナー、地区大会等、いろいろな体験を通じて、見識を深めることが出来ました。北野治義ガバナー、嘉手納良和代表幹事、各ガバナー補佐、各地区幹事の皆様とは、同じ時間を共有し、親睦を深めることが出来て、ありがとうございました。

最後に、北野治義ガバナーの体調が回復されるのを祈念申し上げます。

第2分区 ガバナー補佐 **前 任**

本年度第2分区の担当ガバナー補佐に任命をいただき誠に有り難うございました。1年間微力でしたが貴重な機会を経験することができ、任期を終えることになりました。改めて御礼申し上げます。



私は入会して20年ほど経過していましたが、

2640 地区への出向は初めての経験で、おまけにガバナー補佐という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでした。

予定者の段階で北野ガバナーエレクトより励ましの電話を頂戴し、感激いたしました。

担当をさせていただいた第2分区は、以前よりメイクアップ等で訪問をしたことはありましたが、今回クラブ協議会やガバナー公式訪問の随行で各クラブの運営方法や奉仕活動を詳しく知ることができ、個人的に非常に勉強になりました。また訪問をさせていただいた際には、会長・幹事の役員各位やクラブ会員の皆様に温かく接していただき、有意義な時間を共有させてもらい、感謝の念で一杯です。

今後も各クラブの交流を深められ、より良いロータリーライフを歩まれ、それぞれのクラブが発展されることを祈念しております。

最後に北野ガバナーを始め 2640 地区役員皆様、各クラブのロータリアン各位のご活躍を祈念申し上げます。

本当にお世話になり、有り難うございました。

第3分区 ガバナー補佐 中村和子

何事もはい！かイエス！
または はい喜んで！とお受けするのがロータリーアン！と稚拙にもお受けしたガバナー補佐の大役でした。でも今はお受けして良かったと思っています。

道路事情が今よりもっと悪かった時代のガバナー、ガバナー補佐の諸先輩方のご苦勞も身に染みて実感します。メンバー数も異なる、



クラブの個性も異なる各クラブ協議会にお邪魔し、更にガバナー訪問にも同行し驚く事もありました。そんな中で各クラブの会長をリーダーに幹事、委員長のご苦勞たるや！改めて皆様に心からの敬意を申し上げたいと思います。

こんな不安定な社会事情の中、次世代を担う青少年の為に多くのクラブがどうすれば、何をすれば彼らの為に、かれらの助けになるかと我が息子娘に対する様に心を砕いて事業をされていらっしゃると思います。そんなロータリアンを私は深く誇りに思います。

第4分区 ガバナー補佐 牛丸和一

第4分区のガバナー補佐を務めさせていただきました。

粉河ロータリークラブ所属でロータリー歴10年目です。

第4分区は、橋本 RC、高野山 RC、岩出 RC、河内長野高野街道 RC、粉河 RC の5クラブで今年度は、粉河 RC がガバナー補佐を選出することになっており、未熟で経験不足ではございますが、私が承る事となりました。

自クラブでの活動しか経験のなかった私にとって、この1年間はいろいろな意味で貴重な体験をさせていただきました。

毎月のガバナー補佐・幹事合同会議に出席し、多くの方と交流する機会を得ました。

又、地区運営には、ガバナーはじめ、代表幹事、幹事チーム、委員会メンバー等多くの方が自主的に、積極的に関わっておられその姿勢に凄さを感じました。クラブ協議会では、会員数に応じた特色



ある活動を継続されている事を、又ガバナー公式訪問では、とても暖かく歓迎していただき、例会を楽しませて頂きました。

ただ残念な事は、私事ではありますが昨年末に帯状疱疹に罹り、顔面神経麻痺を発症し入院、手術と休養せざる事となりました。現在の快復状況は約4割程度で今後も長期の治療が必要となりますが、例会への参加や出来ることから活動再開していきたく思っております。

ガバナー補佐としての役割を充分果たせませんで迷惑をお掛けした事申し訳ありませんでした。今年73歳になります。まずは体調しっかり整えて、分区内のクラブへ機会を見つけてメイクアップさせていただきたいと思っております。

最後に、北野ガバナーが一日も早くご快復されることをお祈りいたします。

1年間有難うございました。

第5分区 ガバナー補佐 岩間總一郎

2025～2026年度北野治義ガバナーの下ガバナー補佐として第5分区7クラブの訪問（クラブ協議会）とガバナー公式訪問に同行させていただき、分区と地区の在り方について色々と勉強させていただきました。

クラブ協議会での内容は、記載されている内容についての説明のみですが、ガバナーとの同行では色々御話があり、かなり勉強になりました。

少人数のクラブ、30人以上のクラブでは会員同士の動きにかなりの差が見られ、ガバナー提案については、事前に補佐として、もう少し具体的な



情報を提供しておくべきと思いました。第5分区は7クラブ（富田林・松原中・羽曳野・大阪狭山・太子・河内長野・河内長野東）存在しており、会員数の差が大きく、今後の活動では「南輪会」での交流を深めて、会員増強に情報交換ができると思われるので、「南輪会」の活動に期待したいと思います。

今年度から、分区での情報を毎月の地区におけるガバナー補佐会議等で地区に報告するようになり、今後は分区と地区との距離がもっと近くなるのではないかと考えています。第5分区は大阪府中河内地区を一つの集合体として構成されていますが、分区によりかなり広範囲の処もありますので、2640地区としては、情報収集には一考が必要でしょう。

第6分区 ガバナー補佐 久禮三子雄

2025-26年度の北野治義ガバナーの下で補佐を務めさせていただきました。就任に際しては北野ガバナー、谷宗光パスト・ガバナー、藤井パスト・ガバナーのお骨折りがあり敬服致しております。



第六分区のクラブ協議会訪問、ガバナー訪問の際には、各クラブの会長様、幹事様、そして会員の皆様には歓待していただき篤くお礼を申し上げます。ロータリーの伝統に従う各クラブの皆様の礼節あるお出迎えには、改めて感銘を受けました。

訪問させて頂きましたのは8クラブですが、各クラブとも各々それなりの歴史を重ね、夫々にご当地に合わせた奉仕活動を行っておられ、改めて地域社会におけるロータリークラブの存在と云う

ものを認識致しました。

ご承知の通りロータリークラブは、地域社会において奉仕と親睦の団体として活動してまいりました。ロータリアンはロータリー・メンバーであることを誇りとしてきました。

時代とその社会通念というものは変化するもので、RI 理事会は 2019 年に DEI に関する声明を採択しました。そこでロータリーは誇りある職業人の集まりから、会員拡大を図り女性・若年者・少数派と云われる人々にも門戸を開放し会員増強を図ることになりました。社会の変化に合わせて、変化を恐れず邁進していく、RI の方針転換は時宜に適ったものであろうと思われまます。

各クラブを回らせていただき、会長様、幹事様は会員増強に様々な思いを巡らせ努力されておられました。奉仕活動に思いを持つ熱心な会員の獲得は至上命題です。然りとて、古いクラブほど仲間意識が強くあり、自ずと長幼の序と云う不文律もあり、古参会員と闊達な働き盛りの会員との折り合いという表には出ない事柄も、会員増強の課題である事も認識致しました。

来期は岡本弥生ガバナーエレクトが就任されます。全国で最若年のガバナーということで、その斬新な発想からこの 2640 地区に新たな活力の導入が期待されます。

古い伝統と新たな発想の調和を期待したいと思います。

第7分区 ガバナー補佐 久保忠生

2025-2026 北野年度に第7分区のガバナー補佐を務めています和泉 RC の久保忠生です。

2016 年に和泉 RC に入会してまだ 10 年にも満たない私に、ロータリー歴も短く、その間にコロナ禍によるロータリー活動の停滞期もあり、ガバナー補佐の重責を担うには経験不足、知識不足であり引き受けることに躊躇しましたが、ロータリアンのモットー「はい、喜んで」の精神で立ち向かおうと考え、微力ながらもみんなの為に手伝いさせていただこうと決意しました。

2022-2023 森本年度は幹事、2023-2024 谷年度は代表幹事という立場で地区活動の実行部隊であったのが、2024-2025 野村年度に続いて 2025-2026 北野年度と 2 期連続でガバナー補佐を勤めることになりました。

この 2 年を振り返って一番貴重な経験は、分区内の各クラブのクラブ協議会への参加とガバナーの公式訪問への同席の機会を得たことでした。これまでは、ほとんど自クラブの活動内容だけがロータリーの全てという井の中の蛙でしたが、各クラブを訪問しそのクラブの歴史、方針、活動内容を伺うと、地元を根を下ろしこれまで私の知らなかったロータリークラブの多様なあり方、多様な活動の姿を見出すことができました。1 年目は活動内容自体を知るにとどまっていたのですが、2 年目になるとクラブ存立の基盤を活動の中に見ることができるようになりました。各ロータリークラブの皆様との付き合いが深くなればなるほど、得ることのできるものが大きくなるような気がします。



地元での奉仕活動、クラブ内の交流、青少年育成の活動、海外への援助活動、ポリオ撲滅の取り組み等、我々ロータリアンがやろうと思えばできることはいくらでもあるし、各クラブはクラブごとに行っています。ただ、活動の幅を広げるためには、一定数以上の人数が必要になります。そのためにも、会員増強は永遠の課題です。各クラブの取り組みについては、分区内で共有できるようにできればと思います。

自分のクラブの活動は、当事者にとっては普通のことかもしれませんが、他人から見るととても素晴らしいことがたくさんあります。このようなことに気づかされたこの1年です。6月末までの残り少ない任期ですが、分区内の皆さんにお伝えできればと思っています。

第8分区 ガバナー補佐 間下敦司

2025-2026年度 第8分区
ガバナー補佐をさせていただきました堺中ロータリークラブの間下敦司でございます。2016年に堺中ロータリークラブに入会してからようやく10年という若輩者にこのような大役をさせていただいたことはとても光栄なことだと思いました。

しかしながら実際のところ、ガバナー補佐という役割を少ししか出来ておりませんので、任務を全うしたとは言えないと感じております。と、言いますのは、私がこの大役を拝命したのは年度が半分を過ぎた今年の1月でした。前任のガバナー補佐はガバナーノミニーの高松慶暢様で、ガバナーノミニーに任命されたことでガバナー補佐職の継続が難しいということから、お声を掛けて

いただき拝命に至ったという経緯で、2月初旬から5ヶ月という短い期間になりました。ガバナー補佐として一番の任務が上半期に実施されるガバナー公式訪問に対する活動で、それが出来ていないということを考えますと、任務を全うしたとは言えないというのが、私の感じるところです。

任命期間中は第8分区のガバナー補佐として、幹事補佐合同会議に出席させていただき、ご出席のみなさまからいろいろなことを勉強させていただきました。またガバナー補佐として各委員会行事や会議への出席も可能な限りさせていただきました。

みなさまのお役に立てたというよりも私の方が地区の活動やさまざまな委員会活動を知ることが出来、ロータリーの活動が素晴らしいものであるとあらためて実感できたことは最大の収穫になりました。

短い期間ではございましたが、ご指導いただきましたみなさまに感謝を申し上げて退任のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



クラブ活動報告

堺中ロータリークラブ 35 周年記念旅行

堺中ロータリークラブ
クラブ広報委員長 間下 敦司

2026年5月16日(土)～17日(日)の2日間に堺中ロータリークラブの創立35周年を記念して能登方面へ1泊2日で旅行しました。この旅行は2024年元日に発生した震災と、翌年に発生した豪雨被害のその後の状況を知り少しでも現地への支援が出来るようにと企画しました。

記念旅行には会員8名・会員家族2名・米山奨学生1名・事務局1名の総勢12名の参加となりました。新大阪駅集合後、特急サンダーバードで敦賀へ向かい、そこから参加者全員が初体験となる北陸新幹線で金沢へと向かいました。車内では各々の好みの駅弁とドリンクで、朝から旅情を楽しむひとときになりました。

能登半島へ到着してからは、現地のコミュニティセンターが運営する食堂で昼食をとりました。地域の大人たちが協力し、子供たちの面倒を見ているあたたかい雰囲気を感じ、復興の進んだ能登の状況の一片を見ることができました。しかし、まだまだ完全な復興という状況ではなく、道路を走行していても地面は脈打ち、ところどころ崩落した路面の修復は完成しておらず、海岸近くの隆起や陥没した道路は震災前の道路とは全く違ったところに仮設の道路が作られていて、大型車両は通行が困難という状態でした。見学させていただいた珠洲市の塩田村では、観光客も激減していて元の状態には全く戻っていないと話されていました。震災後に発生した豪雨による崖崩れも数十キロに渡って続いていて、これも復旧はまだまだこれからという状況でした。

夜は志賀町にある温泉旅館に宿泊し、夕食時に創立35周年記念パーティーを開催。クラブの思い出を語り合い、継続できたことに感謝すると共に堺中RCの絆を再確認する、素晴らしい時間となりました。

2日目は被災地支援の観点から少しでも多く現地で消費しようという、記念旅行のもうひとつの目的を実行するべく、能登半島にある道の駅や、金沢駅に戻ってから市場で買い物や食事をし、この旅の成果を参加者みんな語り合い帰路につきました。

創立35周年の旅を通して、改めて継続的な災害支援の必要性を強く感じ、ロータリーとして出来ることを考える良い機会となりました。

素晴らしい企画をさせていただいた会長幹事と親睦委員長をはじめご尽力いただいたみなさまと、今回ご参加いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。



クラブ活動報告

創立 70 周年記念式典を開催・記念事業を実施

新宮ロータリークラブ

◇ 2026 年 4 月 8 日～ 11 日

創立 70 周年記念式典を 4 月 8 日、新宮商工会議所例会場にて開催しました。

副ガバナー野村壮吾様をはじめ、地区役員、親クラブ、子クラブ、第一分区の会長幹事様、更に、友好クラブとして遠くは宮城県名取ロータリークラブの皆様、新宮市長や市内各団体など、多くのご来賓にご臨席いただきました。

瀬古伸一郎会長より「当クラブは 1956 年 4 月 4 日、わが国で 174 番目、和歌山県下 5 番目のクラブとして産声を上げた」との紹介もありました。70 周年記念事業委員会植松浩委員長からは、当クラブが実施する記念事業の内容の説明があり、式典の場でそれぞれ贈呈式が行われました。内容としては、「ポリオ・プラス協力金」「QR コード付き新宮城址案内板」「新宮城冊子」などで、贈呈先の皆様よりそれぞれ温かいお言葉を頂戴しました。記念式典後には、新宮ユアイホテルにて祝賀パーティーが開催されました。

また、一連の記念事業のフィナーレとして 4 月 11 日新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」にて、落語家の春風亭昇太師匠と滋賀県立大学の中井均名誉教授による「こんなにすごいぞ、新宮城！」と題した特別トークセッションを開催。地域の人々約 700 人が会場を埋め、お二人の軽妙な語り口に終始魅了されると同時に、地元のシンボルである新宮城という素晴らしい城郭が身近にあるという誇りを一層深めていただく貴重な機会となりました。

無事記念式典・記念事業を終え、次の節目の年へ向けて地域に根ざした形でロータリー活動を行っていきたいとの決意を新たにしました。



クラブ活動報告

盲導犬育成事業「ワンワン街頭募金活動」実施

和歌山アゼリアロータリークラブ

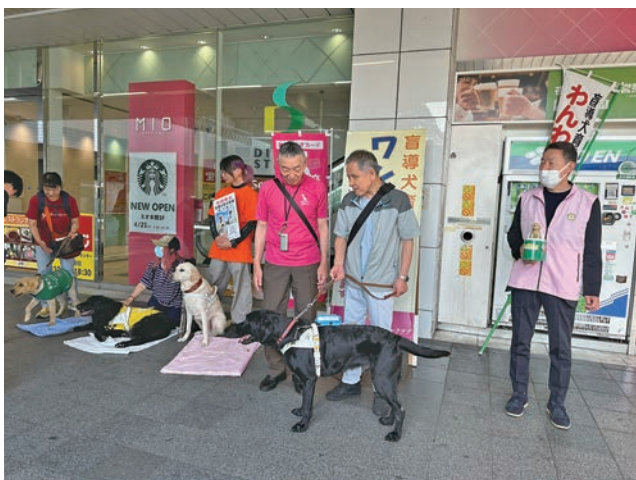
5月25日(月)、JR和歌山駅西口にて、当クラブが長年継続している社会奉仕事業「盲導犬育成事業啓発並びに資金支援のための街頭募金活動」を実施いたしました。

当日はクラブ会員17名に加え、提唱する慶風高校インターアクトクラブの生徒の皆さんも参加し、力強く支援を呼びかけました。

また、社会福祉法人日本ライトハウスの田原様、鶴保様をはじめ、盲導犬ユーザーの宮地良和様と盲導犬「スウイングくん(6歳)」もご参加くださり、ボランティアの皆様が連れた引退犬やパピー犬など10頭のワンちゃんたちも応援に駆けつけてくれました。

皆様の温かいご厚意により、当日は12万830円の浄財が集まりました。

当クラブは2002年から本支援を続けており、昨年までの累計寄付額は897万2,434円に達しています。盲導犬1頭の育成には600万円以上の費用が必要な現状の中、一人でも多くの方にこの活動を知っていただき、盲導犬を待つ視覚障害者の方へ1頭でも多く貸与できるよう、今後もこの大切な活動を続けてまいります。



クラブ活動報告

和泉ロータリークラブ

Izumi Rotary Club | 国際ロータリー第2640地区



創立65周年記念式典・祝賀会を開催いたしました

【日時】 2026年4月11日(土) 17:00~20:00
 【会場】 スイスホテル南海大阪 7F 花桐の間
 【主催】 国際ロータリー第2640地区 和泉ロータリークラブ

2026年4月11日(土)、和泉ロータリークラブは創立65周年の節目を迎え、スイスホテル南海大阪にて記念式典および祝賀会を挙行了いたしました。当日は和泉市長・辻宏康様、姉妹クラブである台北西ロータリークラブの廖本泉会長をはじめとする訪日団の皆様、そして近隣ロータリークラブ会長の皆様にご臨席を賜り、華やかな集いとなりました。



第1部 記念式典(17:00~18:00)

式典は山下桂司会長の点鐘で厳かに開幕いたしました。勝野露観実行委員長の開会の辞に始まり、来賓紹介、会長挨拶へと続きました。来賓祝辞では和泉市長・辻宏康様、台北西ロータリークラブ会長・廖本泉様より温かいお言葉を賜りました。続いて、2015~2025年度にご逝去された会員への黙祷を捧げ、先人の功績を偲びました。米山学友およびグローバル補助金留学生の皆様による近況報告では、彼らの成長と活躍を直接伺い、奉仕事業の意義を改めて確認する貴重な時間となりました。式典のハイライトとして、当クラブから輩出した2名のパストガバナーへの表彰を行いました。多年にわたり地区のリーダーとしてご尽力された両名の功績を全員で称え、感謝の意を捧げました。



■ ご来賓(敬称略)

和泉市長	辻 宏康 様
台北西ロータリークラブ社長	廖 本泉 様
泉大津ロータリークラブ会長	杉本 憲一 様
高石ロータリークラブ会長	松井 哲治 様
高師浜ロータリークラブ会長	岸田 睦彦 様
羽衣ロータリークラブ会長	中村 宗浩 様
大阪金剛ロータリークラブ会長	吉本 悟史 様
和泉南ロータリークラブ会長	木村 光男 様

第2部 祝賀会(18:05~20:00)

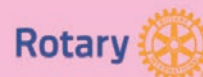
渡辺隆一幹事の開会挨拶、中勇人会長エレクト紹介、藤田正彦パスト会長の発声で乾杯を行いました。そしてインターアクトクラブ(利晶学園大阪立命館高校)の活動報告、ピアニスト山根智様による「Studio Ghibli Music Shows」でゲストを魅了。閉宴では全員で「手に手つないで」を合唱し、盛会のうちに幕を閉じました。



クラブ活動報告

和泉ロータリークラブ

Izumi Rotary Club | 国際ロータリー第2640地区



当日プログラム

16:30	受付開始
17:00	【記念式典】開会・点鐘(山下桂司 会長)
17:01	国歌・中華民国国歌斉唱 / ロータリーソング「奉仕の理想」
17:07	開会の辞(勝野露観 実行委員長)
17:12	来賓紹介(村川和広 親睦委員長)
17:16	会長挨拶(山下桂司 会長)
17:21	来賓祝辞:和泉市長・辻宏康様 / 台北西ロータリークラブ社長・廖本泉様
17:30	物故会員への黙祷
17:35	米山学友・グローバル補助金留学生 近況報告
17:45	パストガバナー表彰
17:50	閉会の辞(久保忠生 ガバナー補佐) / 閉会の点鐘
18:05	【祝賀会】開会・幹事挨拶(渡辺隆一 幹事)
18:12	来年度会長エレクト紹介(中勇人 会長エレクト)
18:18	乾杯(藤田正彦 パスト会長)
19:00	利晶学園大阪立命館高校インターアクトクラブ活動報告
19:20	アトラクション:山根智様 ピアノ演奏「Studio Ghibli Music Shows」
19:50	閉会の辞(谷宗光 パストガバナー) / ロータリーソング「手に手つないで」

謝辞

この65周年を新たな出発点とし、和泉ロータリークラブはこれからも地域社会の発展と国際親善に寄与してまいります。今年度の指針「ロータリーを楽しみ、クラブの魅力を向上させる」のもと、1961年の創立以来受け継いできた奉仕の精神を次の世代へと伝え、さらなる飛躍を目指してまいります。今後とも皆様の温かいご支援・ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

■ 和泉ロータリークラブについて

1961年創立。国際ロータリー第2640地区所属。「超我の奉仕」を理念に、地域社会への奉仕、青少年育成(米山奨学・インターアクト)、国際親善を推進。姉妹クラブである台北西ロータリークラブとは55年にわたる深い友好関係を築いています。

Web:<https://www.izumi-rc.jp>

新会員の紹介

	クラブ名	白浜ロータリークラブ		クラブ名	和歌山東ロータリークラブ
	氏名	あすけ しげなり 足助 重成		氏名	かわかみ ゆうたろう 川上 裕太郎
	職業分類	仏教		職業分類	不動産業
	生年月日	1972年9月26日		生年月日	1998年1月23日
	入会年月日	2026年4月21日		入会年月日	2026年4月2日
	クラブ名	和歌山東ロータリークラブ		クラブ名	和歌山東ロータリークラブ
	氏名	つちや つばさ 土屋 翼		氏名	さかもと よしひろ 阪本 喜寛
	職業分類	建設業		職業分類	飲食業
	生年月日	1981年10月25日		生年月日	1974年10月26日
	入会年月日	2026年4月2日		入会年月日	2026年4月2日
	クラブ名	和歌山東ロータリークラブ		クラブ名	和歌山城南ロータリークラブ
	氏名	あいざわ ゆうき 相澤 雄樹		氏名	なかや まさあき 中谷 真明
	職業分類	証券業		職業分類	証券業
	生年月日	1976年9月6日		生年月日	1974年7月3日
	入会年月日	2026年4月23日		入会年月日	2026年4月16日
	クラブ名	和歌山東南ロータリークラブ		クラブ名	橋本ロータリークラブ
	氏名	にしもと ひろふみ 西本 寛史		氏名	こにし ひろかず 小西 宏和
	職業分類	建築設計		職業分類	商業銀行
	生年月日	1978年6月16日		生年月日	1973年7月27日
	入会年月日	2026年4月1日		入会年月日	2026年4月23日

訃報

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

和歌山ロータリークラブ



わきさか さんぞう
脇坂 三蔵 様

2026年4月9日 逝去

在籍期間 36年0ヶ月

職業分類 呉服

表彰 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (8)
第9回米山功労者マルチプル





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol.

314

2026年5月13日
発行

1 「受けた恩を次世代へ」米山学友からの高額寄付

米山奨学生として受けた支援を、次世代の奨学生へつないでいきたい、との思いから、当財団へ500万円の寄付をしてくださった台湾出身の米山学友、ウィリアム ファンさん（1998-99 / 海老名 R.C.）のメッセージをご紹介します。

【ウィリアム ファンさん】



奨学生時代、世話クラブの皆さまからの温かい歓迎とご支援を受け、「受けた恩を次世代へつなぐ」ことの大切さを学びました。この気持ちを形にしたいと思い、寄付させていただきました。当時を振り返ると、例会で受けた温かいおもてなしや、私の近況を常に気にかけてくださった会員の皆さまの優しさが深く心に残っています。

他者が自分に与えてくれたポジティブな影響を「忘れない」ことが何より大切だと思います。だからこそ、米山学友として寄付することに大きな意味があると思います。米山奨学事業が米山奨学生に注いでくれる支援に対し、私の小さな貢献が共感呼び、他の学友たちもそれぞれの立場で恩返しを考えるきっかけになれば幸いです。それが結果として、日本と母国との架け橋を築くという米山奨学会の目的を前進させることにつながると信じています。

勉学に励む米山奨学生の皆さんには、米山奨学会やロータリー会員の皆さまが示してくれた善意とサポートを忘れないでいただきたいです。そしていつの日か、あなたなりの方法でその「恩」を次世代へとつないでいてください！

2 博士号取得状況

2025 学年度に博士号を取得した奨学生は 30 人、学友は 18 人となり、これまでの累計は 4,275 人となりました（5 月 1 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得された奨学生・学友の皆さまへお祝いとして腕時計を贈呈しています。裏ぶたに氏名を刻印した世界に一つだけの記念品です。なお、クラブ会員の皆さまに米山奨学事業の成果をご報告いただく機会として、原則としてクラブ例会での贈呈をお願いしております。これをきっかけに学友との交流が再開されたとの報告をいただくこともあります。博士号を取得された奨学生・学友がいらっしゃいましたら、当財団事務局までご一報くださいますようお願い申し上げます。



文字盤の裏に氏名を刻印

申請方法

- ・ 奨学期間終了後の取得でも対象です
 - ・ お届け先は、原則として世話クラブです（納品まで約 2～3 週間かかります）
- 「学位記の写し」もしくは「学位取得証明書」と、当財団書式「博士号取得報告書」の 2 点を世話クラブから米山奨学会へメールや FAX などで送信（FAX:03-3578-8281 / email: alumni@rotary-yoneyama.or.jp）

3 寄付金速報 — 今年度も残り 1 カ月半 —

前年同期比

-2.4%

普 +0.5% 特 -3.9%

4 月末までの寄付金は、前年同期と比べて 2.4% 減（普通寄付金：0.5% 増、特別寄付金：3.9% 減）、約 2,800 万円の減少となりました。

創立記念寄付として 14 クラブより計 185 万円の特別寄付をいただいたほか、100 万円を超える大口寄付が 3 件ありました。皆さまからのご支援に、心より厚く御礼申し上げます。今年度も残りわずかとなりましたが、当事業へのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

4 同じクラブから2人同時に紺綬褒章受章

第2760地区知立RCの大橋均氏と安井喜秀氏が、2025年11月22日付で紺綬褒章を受章しました。同一クラブから2人同時に受章されるのは、当財団では初となります。

4月22日の同クラブ例会にて、褒章伝達式が行われ、出席した当財団の神野重行常務理事か

ら褒章が伝達されました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付し、その功績が顕著な個人または団体に対して天皇陛下より授与される褒章で、当財団は2018年9月に紺綬褒章の公益団体認定を受けています。受章された皆さまに、心よりお祝い申し上げます。

5 米山奨学生を連れて奉仕活動へ

2月28日から3月3日にかけて、第2590地区横浜鶴見北RC会員を中心とする16人が、同クラブの米山奨学生の母国であるマレーシア・ペナン島を訪問しました。

現地では、障がい者就労支援施設を訪問し、活動資金を寄付したほか、バティック染めなどの活動を視察し、参加者も製作を体験。また、



滞在中にはマレーシア米山学友会の学友たちとの夕食会が開催され、翌週に控えていた同学友会総会へのお祝いを手渡すとともに、各地で活躍する学友たちの近況に耳を傾けました。

同クラブでは毎年、米山奨学生や学友と共にを行う奉仕活動を継続しています。かつて世話をしたベトナムやタイの米山学友とも深い縁が続いており、現地での奉仕活動や、災害時の支援を学友に託すなど、強い信頼関係を築いているそうです。

参加した石渡宏衛会員は、「学友を介して、現地で本当に支援を必要としている方々に直接会うことができます。共に活動することでクラブ内の米山奨学事業への理解もより一層深まっています」と語り、学友と行う国際奉仕の意義を再確認する機会となりました。

6 米山学友がロータリー入会、そしてカウンセラーに

今回は、かつての世話クラブに入会し、今年度から米山奨学生のカウンセラーを務めることとなった韓瑜さん(2013-14/東京米山友愛RC)のインタビューをご紹介します。

【韓瑜さん】

米山奨学生としての期間終了後、学友会活動を通じてロータリーのつながりの強さに感銘を受け、クラブの先輩方にお声がけいただいたことで、入会を決めました。以前は支援を受ける側でしたが、会員となった今は「恩返しをしたい」という思いをより強く持っています。奨学期間終了から12年という月日を経て、再びロータリーの原点に立ち、「初心忘るべからず」を銘として再出発できることを嬉しく思います。今回、カウンセラーという役割を受けるにあたり、



米山奨学生と記念の一枚を撮る韓瑜さん(左)

本当に光栄です。奨学生時代に心に蒔かれた種が、歳月をかけてようやく開花したと感じています。私がバトンを受け取り、事業の伝承に貢献できることは大きな意義があります。留学経験という共通点を持つ奨学生をサポートし、共に成長しながら、日本と世界を結ぶ架け橋となれるよう尽力したいです。

第2640地区 会員数報告(2026年4月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	25.7.1	内女性	26.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計		25.7.1	内女性	26.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計
串本	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	松原中	24	4	24	4	0	0	4	0	0	0
那智勝浦	10	0	10	0	0	0	1	0	0	1	大阪狭山	7	1	8	1	0	0	1	0	0	0
新宮	40	3	41	3	0	0	2	0	0	1	太子	12	2	16	2	0	0	4	0	0	0
白浜	8	0	8	1	1	0	1	0	0	1	富田林	29	0	31	0	0	0	2	0	0	0
田辺	85	5	83	5	0	0	1	0	0	3	泉佐野	24	0	25	1	0	0	1	0	0	0
田辺東	31	2	30	2	0	0	0	0	0	1	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0
田辺はまゆう	24	4	27	4	0	0	5	0	0	0	貝塚コスモス	12	3	13	4	0	0	1	0	0	0
有田	24	1	23	1	0	0	0	0	0	1	関西国際空港	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
有田南	20	1	21	1	0	0	1	0	0	0	岸和田	26	1	25	1	0	0	0	1	0	1
有田2000	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	岸和田東	37	7	37	7	0	0	0	0	0	0
御坊	33	1	33	1	0	0	1	0	0	1	KUMATORI向日美	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0
御坊東	11	0	10	0	0	0	0	0	0	1	りんくう泉佐野	12	2	12	2	0	0	0	0	0	0
御坊南	14	4	14	4	0	0	0	0	0	0	羽衣	15	1	16	1	0	0	1	0	0	0
海南	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	和泉	19	0	19	0	0	0	0	0	0	0
海南東	38	5	40	5	0	0	2	0	0	0	泉大津	40	4	40	4	0	0	0	0	0	0
海南西	14	2	16	3	0	0	3	0	0	0	和泉南	63	2	61	2	0	0	0	0	0	2
和歌山	76	2	76	2	0	0	3	1	0	3	大阪金剛	11	1	10	1	0	0	0	0	0	1
和歌山アゼリア	25	8	29	7	0	0	5	0	0	1	高石	22	1	24	1	0	0	2	0	0	0
和歌山東	55	0	60	0	4	0	9	0	0	4	高師浜	10	2	9	2	0	0	0	0	0	1
和歌山城南	36	3	37	2	1	0	3	0	0	2	堺	40	5	39	5	0	0	2	0	0	3
和歌山中	8	1	11	4	0	0	4	0	0	0	堺東	20	4	19	4	0	0	0	0	0	1
和歌山北	20	3	21	3	0	0	1	0	0	0	堺泉ヶ丘	23	4	23	4	0	0	0	0	0	0
和歌山南	77	7	77	9	0	0	4	0	0	4	堺中	13	0	15	1	0	0	2	0	0	0
和歌山東南	33	6	32	6	1	0	2	0	0	3	堺北	32	5	31	5	0	0	1	0	0	1
和歌山西	9	1	9	1	0	0	0	0	0	0	堺おおいずみ	24	3	26	3	0	0	2	0	0	0
橋本	40	0	40	0	1	0	2	1	0	2	堺フェニックス	6	3	6	3	0	0	0	0	0	0
岩出	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	堺清陵	20	4	19	4	0	0	0	0	0	1
河内長野高野街道	17	4	17	5	0	0	1	0	0	1	紀伊			16	12	0	0	1	0	0	0
粉河	14	2	16	3	0	0	4	0	0	0											
高野山	11	0	12	1	0	0	1	0	0	0											
羽曳野	5	0	6	0	0	0	1	0	0	0											
河内長野	26	4	26	4	0	0	1	0	0	1	ワールド大阪 ロータリーエクラブ	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0
河内長野東	20	2	21	2	0	0	1	0	0	0	計	1,457	135	1,502	158	8	0	83	3	0	42

クラブ数	2025年7月1日 会員数				2026年4月末 会員数				4月入会			4月退会			増減				
	男性	1,322	女性	135	男性	1,344	女性	158	男性	8	女性	0	男性	3	女性	0	男性	5	女性
61	1,457				1,502				8			3			5				

クラブを成功に導く 会員増強

みんなを温かく受け入れるクラブづくりを!

※7/1付入会: 田辺はまゆうRC 2名、海南西RC 1名、和歌山中RC 1名、粉河RC 2名、松原中RC 4名、堺北RC 1名

2025-2026 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2026年5月26日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2026年5月26日	1,495	822	54.98%

1 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	串本	3	1	33.3%
	那智勝浦	10	4	40.0%
	新宮	41	17	41.5%
	白浜	8	5	62.5%
	田辺	83	48	57.8%
	田辺東	30	17	56.7%
	田辺はまゆう	27	10	37.0%
	紀伊	16	4	25.00%
	分区計	218	106	44.2%

3 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	和歌山	76	76	100%
	和歌山アゼリア	29	7	24.1%
	和歌山東	60	47	78.3%
	和歌山城南	37	9	24.3%
	和歌山中	11	4	36.4%
	和歌山北	21	9	42.9%
	和歌山南	77	57	74.0%
	和歌山東南	32	10	31.3%
	和歌山西	9	2	22.2%
	分区計	352	221	48.2%

5 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	羽曳野	6	1	16.7%
	河内長野	26	25	96%
	河内長野東	21	7	33.3%
	松原中	24	14	58.3%
	大阪狭山	8	4	50.0%
	太子	16	10	62.5%
	富田林	30	21	70.0%
	分区計	131	82	55.3%

7 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	羽衣	16	8	50.0%
	和泉	19	11	57.9%
	泉大津	40	20	50.0%
	和泉南	61	22	36.1%
	大阪金剛	10	10	100.0%
	高石	24	10	41.7%
	高師浜	9	9	100.0%
	分区計	179	90	62.2%

目標達成 4クラブ

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ
和歌山ロータリークラブ
大阪金剛ロータリークラブ
高師浜ロータリークラブ

2025-2026年度
登録率目標
88%

2 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	有田	23	11	47.8%
	有田南	21	2	9.5%
	有田2000	14	10	71.4%
	御坊	34	16	47.1%
	御坊東	10	6	60.0%
	御坊南	14	4	28.6%
	海南	8	7	87.5%
	海南東	40	34	85%
	海南西	16	5	31.3%
	分区計	180	95	52.0%

4 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	橋本	40	5	12.5%
	岩出	23	8	34.8%
	河内長野高野街道	17	10	58.8%
	粉河	16	12	75.0%
	高野山	12	7	58.3%
	分区計	108	42	47.9%

6 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	泉佐野	25	8	32.0%
	貝塚	14	14	100%
	貝塚コスモス	13	9	69.2%
	関西国際空港	16	7	43.8%
	岸和田	26	12	46.2%
	岸和田東	37	23	62.2%
	KUMATORI向日葵	7	4	57.1%
	りんくう泉佐野	12	6	50.0%
	分区計	150	83	57.6%

8 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	堺	39	18	46.2%
	堺東	19	14	73.7%
	堺泉ヶ丘	22	12	54.5%
	堺中	15	6	40.0%
	堺北	31	13	41.9%
	堺おおいずみ	26	21	80.8%
	堺フェニックス	6	4	66.7%
	堺清陵	19	15	78.9%
	分区計	177	103	60.3%

ガバ	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ナ	ワールド大阪	10	6	60.0%
リ	ロータリーEクラブ			

6月の行事予定表

日付	行事	場所
6(土)	岸和田東 RC 創立 50 周年記念式典	南海浪切ホール・リヴァージュブラン
13(土)	国際大会(～17日)	台湾
15(月)	第24回 RI 台湾囲碁大会	敏盛智医城
20(土)	①第9回ロータリー平和センター・セミナー ②第24回ロータリー平和センター・年次セミナー ③次年度ガバナー補佐予定者会議	①②国際基督教大学 東ヶ崎潔 記念ダイアログハウス ③けやき ONE401
21(日)	インターアクト委員会 新入生歓迎会	清風南海・賢明
24(水)	第12回ガバナー補佐・幹事合同会議 18:00～19:30	
27(土)	紀伊ロータリークラブ設立総会	紀州・白浜温泉むさし

月信への寄稿のお願い

第2640地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？

原稿締め切りは毎月15日になります。原稿を15日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。事情により翌月以降の掲載になる場合もあります。

IT・ガバナー月信委員会

国際ロータリー 第2640地区ガバナー事務所

〒640-8331
和歌山市美園町3-34
けやき ONE301 号室

TEL: 073-426-2640
FAX: 073-426-2660

E-mail: kitano@rid2640g.com

JR 和歌山駅西口から徒歩7分
阪和道、和歌山インターから約10分

